

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	北海道	(2)記載者氏名:	新妻 徹	会員番号:	5868	事務局整理記入欄	北海道 - 19
分水嶺区分	H242吉岡峠～H243白神岳	(3)山行日:	2004年	3月	6日	(4)天候	強風雪

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

新妻 徹	5868	八木橋 貞美	13010					
海川 敏雄	10981	八木沼 陽子	13216					
三戸部 清文	12865							
清水 和男	13007							
計			6名		計			名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	吉岡川～266地点～吉岡峠～白神岳～323台地～白神川												
アプローチ:	札幌～函館～上磯～知内～福島～白神峠(往復)												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特 記
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	吉岡採石場	渡島福島								9:05			
分水嶺到達点	244地点	"	140	12	4.00	41	26	0.00	244.0	9:35	9:40	B-4	
	266地点	"	140	12	10.00	41	25	55.00	261.0	9:55	10:00	B-4	
	送電線下	"	140	12	15.50	41	25	52.40	255.0	10:05	10:10	B-4	9
H242	吉岡峠	"	140	12	22.00	41	25	35.10	167.0	10:35	10:40	A-2	9
H243	白神岳	白神峠	140	12	22.30	41	25	1.70	364.0	11:30	11:50	A-2	7, 8
	323台地	"								12:35	12:40	B-2	
分水嶺離別点	323台地	"									12:40	B-2	
歩行終了点	白神下町									16:00			
総歩行時間(休憩時間を除く):												6時間10分	

分水嶺距離: 3.2km

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
白神岳	白神岳	1		良好	標高352.41m 強風で露出していた。

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

323地点に3級基準点の古い棒が立っている。

(9)水および植生に関連した特記事項

地点コード ~ の中間地点(標高180m付近)に、平成14年度植栽3.01ha、 植栽樹種トドマツ(北海道渡島支庁)の掲示板がある。 白神岳への道路は積雪1m程度であり、カーブにガードレール設備がある。

(10)その他の特記事項

1日中、強風雪で視界不良。323地点から南は厳しい藪こぎとなり、白神川に沿って中央分水嶺西側の白神町に下山(16時00分)。 白神町は積雪30cmを記録する集中降雪で、体は濡れ、貴重な踏査行となった。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: